

# 専従スタッフを継続して確保しているクラブ

## 地元で発掘した人材がクラブ、そして地域をひとつにする ～NPO法人美咲町柵原星の里スポレク倶楽部(岡山県久米郡美咲町)～

美しい星空を持つ岡山県の山間部で活動を続ける「美咲町柵原星の里スポレク倶楽部」。現在のクラブ理念である「夢・ときめき・感動」は、クラブをサポートする町民から発せられた言葉でした。専従スタッフとボランティアスタッフの協力によるクラブの取り組みに注目です。

### ♂ キーポイント

- ★ 地域に埋もれている人材を発掘
- ★ サポーターから意見や改善点を伺い一体感を醸成
- ★ 「時間がない」、「人手が足りない」から「やろう」という気持ちを大切に

## 1 クラブ概要

美咲町柵原星の里スポレク倶楽部は、平成18年6月に設立され、その後、NPO法人として「町名」をクラブ名に加えた上で、平成25年4月に新たにスタートした総合型クラブです。クラブ名の「星の里」は、クラブが位置する岡山県中部の山間部、柵原地区で見られる星空が、全国で9番目に美しいと言われていることが由来しています。

クラブの設立へ向けた約2年間の準備期間の間には、隣接する2町と合併し、町名が「柵原町」から「美咲町」へと変わるなど、さまざまな変化がありました。当時の体育指導委員や体育協会が中心となり、手を伸ばせば届くような距離にあった地域コミュニティが、その枠を広げることで元気を失わないようにしたいとの思いで、既存団体や町民にアンケートをとるなど総合型クラブの立ち上げにまい進し、平成18年の設立に至りました。

現在は、クラブ理念である「夢・ときめき・感動」を合い言葉に、地域になくなくてはならないクラブとなるための活動を続けています。

## 2 地域に埋もれている人材を発掘

事務局長である梶尾洋子さんは、totoのクラブマネジャー設置支援事業を活用し、クラブマネジャーとして仕事をこなしていました。助成を受けつつ活動が軌道に乗り始めた中で地域住民のクラブへの理解も徐々に芽生えてきました。さらなる発展のため、これからのクラブに何が必要なのかを考え始めた矢先に、町民から発せられた言葉が「夢・ときめき・感動」だったのです。現在のクラブ理念であるこの言葉には、自由な発想のクラブの活動が“夢”を創出し、参加した住民に“ときめき”と“感動”を与えられるようにという願いが込められています。この言葉を胸を張って伝えることでクラブに関心を持つ方が増えるのではないかと考え、すぐさまクラブの新たな活動理念として掲げました。

まずは、運営委員が気持ちをひとつにして同じ方向を向き、ことあるごとに理念を説明しクラブのサポート・得意分野での協力をお願いしてきました。また、地元紙や町広報紙の情報をくまなくチェックし、地域の人材に目を光らせ、協力をお願いできそうな人材へは必ず声をかけるなど、地道な努力を続けました。そのような取り組みが、イベントなどの活動を手伝ってくださる人(サポーター)の発掘や、近隣の地域に戻ってきた元Jリーガーに指導者としての協力を取り付けるなどの結果につながっています。

### 3 継続した人材確保に向けて

サポーターの方には、必ずイベントなどの活動に対する感想や意見、改善点などを伺っています。継続した協力を得るため、感想や問題点を共有し一緒にイベントを成功させたという一体感を持つことを心がけました。また、イベントの成功の裏側にあるサポーターの方の多大なる尽力についてクラブ広報紙でも紹介しました。すると、協力してくださった方から逆に「お手伝いできて楽しかった。また、一緒に活動したい」と言ってもらえるようになり、スタッフとして事業に携わる方が以前より増えるといった好循環が生まれています。クラブのお手伝いにより人と人のつながりを得て、地域に対して「自分にもできること」を考えてくださるきっかけとなり、やがてイベントを運営する専従スタッフとなった方が現在も活躍しています。

### 4 専従スタッフの確保で起きたクラブの変化

現在、事務所には事務局長とクラブマネジャーの2名の常駐スタッフがあります。しかし、totoの助成がなくなり、継続した確保が厳しい時期もありました。運営委員会での議論の末、常駐スタッフは必要であると認められましたが、大幅に減額した賃金でお願いしているのが現状です。事業やイベントに関わるスタッフの確保についても、当初は毎回心配していました。しかし、今ではそれぞれに実行委員会を設け、委員長が中心になって事業を進めています。専従とはいえ、多くのボランティアスタッフの協力があるからこそできることだと考えています。専従スタッフがいることで業務を分担することができ、新たな提案に対しても「時間がない」「人手が足りない」というマイナスな思考ではなく、やろうという気持ちを大切にできるようになりました。

クラブの活動理念を理解し、協力してくださる専従スタッフがいることでクラブと地域との間の連携・協働を育みつつあります。

### 5 今後の展望

クラブでは資格を持つ各種指導者の積極的な育成も視野に入れていきます。ひとりの人間、一つのクラブにできることは限られていますが、多くの人が集まることで人数以上の力が発揮できると考えています。地域の人がいつでも集える拠点としての「クラブハウス」の設立を目指し、スタッフの明るい声があふれる、集い・語り・夢あふれるクラブに発展させたいと願っています。

(岡山県クラブアドバイザー 野上幸恵)



スタッフ会議の様子





スタッフ総出で協力し成功に導いているクラブの代表イベントキャンドルコンサート

## クラブプロフィール

設 立：平成18年6月30日

住 所：〒708-1533 岡山県久米郡美咲町久木200-8  
柵原総合文化センター別館

会 員：303名（平成26年7月時点）

予算規模：1千8百万円（平成25年度）

TEL：0868-62-1165 FAX：0868-62-1197

E-mail：hoshinosato@cyerry.net

HP：http://hoshinosato-sc.sakura.ne.jp/